

Green Ishikawa
No.154

グリーン いしがわ

1
2023.January

謹賀新年



Green Ishikawa Contents

News
&
Topics

- 新年のご挨拶
- JA施肥防除合理化モニター協議会 成績発表会
- 営農支援システム(Z-GIS・ザルビオ) 操作研修会
- 令和4年度TACパワーアップ大会2022
- 整備士技術コンテスト
- 農機お買得市×軽トラ市の開催
- 共同購入トラクタ 実演キャラバンについて
- 奥能登原木しいたけ「のとてまり」

- 県産ブランド農畜産物PRの食談イベントの開催
- 令和4年度 県本部・グループ会社合同研修会
- 「牛乳のチカラを、あなたに。」キャンペーン
- 金沢武士団をひやくまん穀で応援!
- 第1回 金沢百万石ハーフマラソン

お知らせ
ほか

- 米心石川 韓国おにぎり新発売
- JAホーム 新築完成内見会のご案内
- はじめようスマート農業キャンペーン
- 新車ボディコーティングサービスキャンペーン
- JAオート春の中古車フレッシュマンキャンペーン
- 新春自動車ビッグフェア

f 全農いしかわ公式
Facebookページ

全農いしかわの公式Facebookページ
「石川うまれがだいすきさ」

県産農畜産物やJA加工品、イベント
情報などを掲載中!ぜひご覧ください!

URL: www.facebook.com/ishikawaumare.daisukisa



新年のご挨拶

J A全農いしかわ
運営委員会会長 西 沢 耕 一



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和5年の年頭にあたり、本県農業とJ Aグループの一層の発展を祈念し、一言ご挨拶を申し上げます。

世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアによるウクライナ軍事侵攻等の影響により、化学肥料原料の国際価格が大幅に上昇し、肥料価格をはじめ、生産コストの増大など、農業情勢は一段と厳しさを増しております。生産現場では、農業経営の先行きが見通せない不安や農業全体に疲弊感が広がっており、持続可能な農業の実現のためにも食糧安全保障など抜本的な政策確立が求められています。

こうしたなか、本年は県下J A・県域が進むべき方向と目標として掲げている「第39次J Aグループ石川基本戦略」の2年目にあたり、J Aグループとして「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」「組合員のメンバーシップ強化による組織基盤確立」「広域合併の早期実現と経営基盤の強化」を実践テーマとして、「不断の自己改革による更なる進化」に総力を挙げて取り組んでまいります。

今後とも、我々J Aグループが将来にわたって食と農を基軸とした協同組合運動を実践し、真に組合員に求められる組織として在り続けるために、全役職員が一体となって石川県の農業の発展に鋭意取り組んでいく必要があります。

最後になりますが、会員J Aの皆様には、旧年に倍するご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

J A全農いしかわ

県本部長 末 政 満



新年、明けましておめでとうございます。

令和5年の年始にあたり、旧年中は皆様方から賜りました、ご支援、ご協力に厚くお礼申し上げますとともに、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、北京冬季オリンピックやサッカーワールドカップでの日本の活躍など明るい話題もありましたが、一方でロシアによるウクライナへの軍事侵攻、米国の金利引き上げによる円安ドル高等の世界情勢の激変により、肥料費および飼料等の農業生産資材の価格が未曾有の高騰を招きました。これを受けて、本会としても、行政および関係機関と連携し肥料価格高騰対策等に取り組むなど、引き続き生産現場への支援策を講じてまいります。

また、米穀情勢につきましては、4年産主食用米の生産抑制により需給均衡が見込まれ、5年産の本県の生産目標を4年産と同水準の109,514トンとしております。今後も行政との連携をはかりながら需要に応じた計画生産に取り組むとともに、米の消費拡大対策にも鋭意取り組んでまいります。

また、3か年計画の2年目である本年は、「生産振興と生産基盤の強化」、「需要開拓と販売力の強化」、「大規模経営体への総合的対応と事業競争力強化」、「J Aへの支援拡充と最適な事業体制の構築」、「新たな事業領域の拡大」の5項目を重点実施策と位置づけし、事業環境の変化等に対し、J Aおよび農家組合員の負託に応えるべく、「なくてはならない全農」の実現に向け、大胆かつ積極的・主体的に持続可能な農業とJ Aグループの事業拡大に取り組んでまいります。

最後になりましたが、この1年が皆様にとって良き年となりますようご祈念申し上げますとともに、本会事業への格段のご協力とご鞭撻をお願いし、年始のご挨拶とさせていただきます。

TAC
営農推進課

J A 施肥防除合理化モニター協議会 成績発表会

12月14日(水)、令和4年度J A 施肥防除合理化モニター協議会成績発表会を開催しました。本協議会では、各J Aの営農指導員やT A Cが管内における課題を抽出し、肥料農薬をはじめスマート農業技術等による解決策を生産者の協力を得てモニター実証を行い、取組成績を発表することでJ A域を越えた情報共有を行います。

Z-GISを活用した無人ヘリ水稻共同防除の作業効率化や、省力化と低コスト化を同時に実現できる水稻除草体系の検討など、10J Aより多様な実証結果を報告いただきました。審査員長の本会生産資材部長をはじめ各J A審査員の投票による「最優秀モニター」には、『「地力窒素」の分析を活用した倒伏せず最大収量を得るための効果的な施肥指導※』に取り組んだJ A石川かほく松井博暉様が選ばれました。

各J Aの発表後には石川県農林総合研究センターの田中担当課長より「令和4年産米の生育概況と次年度対策」と講演いただき参加者は熱心に聞き入っていました。

協議会では本年度の取組み結果を踏まえ、次年度以降に向けて、農業者の課題解決や所得向上、そしてJ A事業の強化につながる取組みを進めてまいります。

※ひゃくまん穀圃場のうち、簡易地力窒素の数値に応じて増肥することで平均35kg/10a増収。



TAC
営農推進課

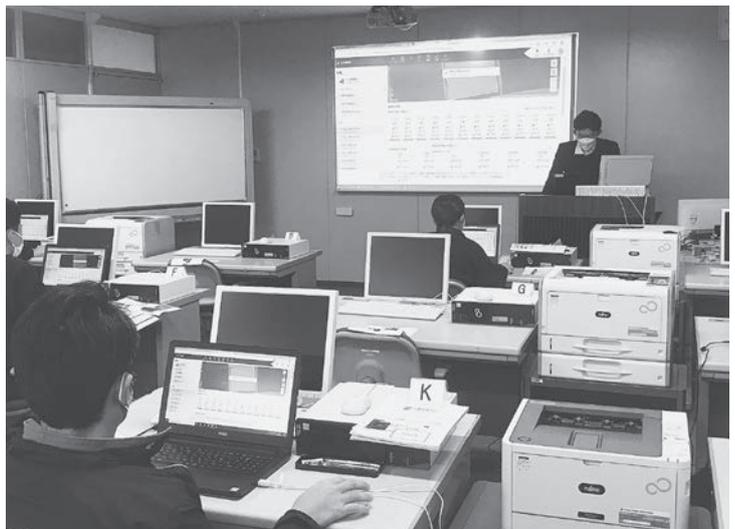
営農支援システム(Z-GIS・ザルビオ) 操作研修会

12月14日(水)、J A石川電算センターにて、J Aグループ押しの営農支援システムを対象に操作研修会を開催しました。

Z-GISは、これまで紙地図にて手作業で行っていた圃場管理を、電子地図とエクセルに入力された圃場データを紐づけて、パソコン画面上で管理できるシステムです。一度圃場をデータ入力すれば、毎年の地図作成が簡単になります。

ザルビオは、AIと衛星センシングを活用した栽培支援システムです。過去の全国水稻栽培データを元に、AIが天気予報なども加味し、登録した圃場の出穂日や刈取日を予測します。また晴れている日には衛星センシングが自動で行われ、圃場内の生育状況が分かります。

本システムはJ A内での活用や、担い手ニーズが広がっています。今回初めてシステムに触る人もいましたが、座学による機能の説明に加えて、事務局の個別サポートの上、実際に参加者がパソコンを操作することで、さらに理解が深まりました。次年度も継続開催していきます。



TAC
営農推進課

令和4年度 TACパワーアップ大会2022

11月17日(木)、神奈川県横浜市で「TACパワーアップ大会2022」が開催され、JA部門の最優秀賞である全農会長賞をJA金沢市が受賞しました。

大会のテーマは「地域の抱える課題の解決による持続可能な農業の実現」、「創意工夫ある出向く活動による担い手の所得増大と生産基盤の強化」、「TAC活動基盤の強化による担い手満足度向上と事業利用の拡大」の3つ。

TACは現在、全国192JAで1,534名が活動しており、その中で全農会長賞には石川県のJA金沢市が選ばれました。同JAでは、農家戸数の減少にともなって大規模化が進むとともに、経営にシビアな農業経営が増えてJA利用も経営のための「1つの手段」と捉える第2次担い手も出てきており、そうした法人に対し専任TAC3人に加えて兼任TAC25人も含めて28人体制で徹底的な情報収集及び各関係部署と連携を取りながら活動の強化を行いました。これまで専任TACが担ってきた**事業承継、トータルコスト削減、補助事業や融資**

提案の「3本の矢」を28人体制で取り組むことで担い手の高度なニーズに対応し、訪問依頼件数が増えるなど、担い手の信頼が高まりました。

また、TAC部門ではJA松任の中田氏が優秀賞、JA石川かほくの山本氏が優良賞を受賞されており、今後も農家組合員への有益な情報提供や営農指導を通じて、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」へ取り組むTAC活動を強化していきます。

JA部門

- 全農会長賞 JA金沢市(石川県)

TAC部門

- 優秀賞 JA松任(石川県) 中田 昌孝
- 優良賞 JA石川かほく(石川県) 山本 裕介

自動車課

整備士技術コンテスト

11月10日(木)、県内JAおよび全農の自動車整備工場を対象に、全農金沢自動車整備工場において、スズキ自販北陸ご協力のもとで整備士技術コンテストを開催し、JAより7名、本会職員より2名、計9名の整備士が参加しました。

コンテストは、普通乗用車(ソリオ)にて特定整備診断機器を用いた故障原因の特定と簡易修理を20分のタイムアタック形式で行い、審査員により車両・工具の取扱い、安全作業、確認作業等の判定基準に沿って採点が行われました。整備士の方々は競技において、日頃の業務で培った経験や技術を遺憾なく発揮されました。

厳正な審査の結果、作業において特に評価の高かった下記3名の方々が成績優秀者として選ばれ、12月8日(木)の自動車燃料

部長会議にて表彰状が授与されました。

コンテストに参加された整備士の方々には、今後より一層業務において活躍されることを期待いたします。



- | | | |
|-----|-------|-------|
| 第1位 | JA小松市 | 中川 真知 |
| 第2位 | JA加賀 | 西出 清貴 |
| 第3位 | JA松任 | 北野 恭平 |

農機施設課
自動車課
合同企画

農機お買得市×軽トラ市の開催

11月25日(金)～11月26日(土)の2日間、農機施設課特設会場において、農機施設課と自動車課が合同で農機お買得市・軽トラ市を開催しました。

来場者は同一会場で農機と営農車を見ることが出来、たいへん好評をいただきました。合同開催の影響もあり、来場者130名と例年に比べて大勢の方に来場いただきました。

会場では、中古、お買得農機のトラクタ、田植機、コンバインや軽トラック、軽バンを多数取り揃え、多



くの商談・成約がありました。

県内でも大変好評いただいている全農共同購入トラクタ(SL33L)においては、コスト低減の提案と令和5年3月末をもって受注を終了することを周知する場としました。

今後も引き続き合同企画を継続し、農機と営農車の品揃えを充実させ、より組合員の皆様のニーズに応えられるよう取り組んでまいりますので、引き続きご協力の程宜しくお願い致します。

共同購入トラクタ 実演キャラバンについて 11月9日(水)～11月18日(金) 開催

県内でも大変好評をいただいている共同購入機(SL33L)について、県内を縦断しながら6会場において実演キャラバンを開催しました。11月の開催という事で、天候も心配されましたが、全6会場合わせて250名近くの方に参加いただきました。

共同購入トラクタは令和5年3月末をもって受注を終了する為、改めて価格の優位性や標準機にも引けをとらない操作性をPRするとともに、資材費・燃料費が高騰する中、高効率耕耘作業機の紹介・提案を行いました。会場では多くの方が関心を示され、実際に試乗・体感していただきました。また、今回初めてトラクタの耕耘爪の講習会を開催しましたが、大変好評をいただきました。

今後、受注終了に向けて共同購入トラクタの単独展示会も予定しており、引き続きご協力の程宜しくお願い致します。



園芸課

奥能登原木しいたけ「のとてまり」 ～初せりでプレミアムが過去最高値～

12月15日(木)、原木しいたけの最高峰ともいえる奥能登原木しいたけ「のとてまり」が初出荷を迎え、翌16日(金)に初せりが行われました。

当日、会場には「のとてまりプレミアム」1箱、「のとてまり」3箱、「のと115」が28箱持ち込まれ、せり人によって次々と値段が付けられていきました。最後に「のとてまりプレミアム」1箱8個入りがかせりかけられ、過去最高の1箱31万5千円の値がつけられ、会場はどよめきと拍手が起こりました。金沢市のホテル「ハイアットセントリック金沢」様にご購入されました。

今シーズンは11月上旬が例年に比べ、暖かかったことから成長不良が懸念されましたが、11月下旬より気温も低くなり、順調に生育しています。3月末のシーズン終了までに「のとてまり」と「のと115」で38,000玉の出荷を見込んでおります。


一言×モ

原木しいたけ「のと115」の中でも傘8cm以上、肉厚3cm以上、傘の巻き込み1cm以上の規格を通った特秀品を「のとてまり」としています。

「のとてまりプレミアム」はその中でも肉厚4cm以上のものことです。


 米穀課
園芸課
畜産生産課
畜産販売課
開発広報課

県産ブランド農畜産物PRの食談イベントの開催 ～人形町今半 上野広小路店～

11月18日(金)、首都圏での県産農畜産物のPRのため、すき焼きの老舗「人形町今半 上野広小路店」にて食談イベントを開催しました。当日は食肉市場等の流通関係者や県内の生産関係者など約70名が旬の味覚を楽しみ、親睦を深めました。

今回のイベントは昨年に引き続き2回目の開催となり、本年は県内の優れた食材20品目を「百万石の極み」として認定するなどブランド戦略に力を入れている県にもご後援いただきました。

出席者には加賀野菜をふんだんに使った前菜や能登牛のすき焼き、五郎島金時のデザートなどが振舞われ、県産酒米「百万石乃白」を使用した地酒と共にご堪能いただきました。イベント翌日の19日(土)および20日(日)は、人形町今半にて一般客を対象に「石川の旬の味覚と地酒を楽しむ会」が開催され、同様のメニューが提供されました。

本会では今後も首都圏での県産農畜産物の市場浸透と販売攻勢の強化に取り組んでまいります。



総務課

令和4年度 県本部・グループ会社合同研修会

12月1日(木)、県本部職員、グループ会社社員合計120名参加のもと、「令和4年度県本部・グループ会社合同研修会」を開催しました。株式会社 資源・食糧問題研究所代表を務める柴田明夫氏を講師として招き、「世界食料危機に日本農業はどう対応するかー危機を機会に、農協の役割を問うー」と題して、世界食糧市場等、日本の農業を取り巻く国際情勢や食の重要性・安全性についてご講演いただきました。講演では世界の農業情勢の日本への影響について、図表を用い大変わかりやすくご説明いただきました。質疑応答では会場から実践すべき具体的取組などについて質問がありました。



「株式会社 資源・食糧問題研究所」 柴田 明夫 氏

J Aグループにとって厳しい状況が続く中ではありますが、この講演を機に、職員一人一人が農家組合員を支え、持続的な経営基盤を強化し、消費者へ安全・安心な国産農畜産物を届けるという姿勢を貫くことが大切であることを改めて学びました。

本会として今後も様々な研修を開催し、職員の能力・資質向上に努めていきます。

開発
広報課

酪農家と消費者を応援！全国の14会場で牛乳を無償配布 「牛乳のチカラを、あなたに。」キャンペーン

J A全農では、牛乳の消費喚起や酪農経営の理解醸成を目的として、12月11日(日)に全国で一斉に牛乳の無償配布等を行いました。

石川県ではアイ・ミルク北陸株式会社と協力し、ファーマーズAコープ北安田店、Aコープ富奥店にて実施しました。農協牛乳200mlを北安田店では600本、富奥店では400本の計1,000本を配布しました。お客様からは「いつも飲んでるよ!」「美味しいよね」などの声が聞かれました。

現在、円安やウクライナ情勢などの影響により、生乳生産に必要な飼料などの価格が高騰しており、酪農経営は過去に例をみないほどの厳しい状態に



あります。加えて、長引くコロナ禍の影響により、業務用を中心とした牛乳・乳製品の需要も回復していません。

今回のキャンペーンでは、消費者の皆様にも牛乳をたくさん飲んでいただき、酪農家にも元気になってもらいたいとの想いを込めて実施しました。J Aグループとして、今後も牛乳の消費拡大に取り組んでまいります。



米穀課
開発広報課

金沢武士団をひやくまん穀で応援！

12月16日(金)～17日(土)に金沢市総合体育館で行われたバスケットボールチーム金沢武士団と東京八王子ビートレインズの試合において、米新品種「ひやくまん穀」普及推進委員会よりMVP賞とファンクラブ会員限定イベントの景品に精米、また金沢武士団の選手にひやくまん穀おにぎりを提供いたしました。



16日(金)の試合では惜しくも僅差で負けてしまいましたが、17日(土)の試合では後

半追いつかれる場面もありながら、81-76で勝利をつかみました。17日にMVP賞となったヤキブ・ティトブ選手にひやくまん穀精米30kgを贈呈いたしました。また両日行われた同イベントではひやくまん穀が9年の歳月をかけ開発したことにかけて、9点目を入れた選手を当てた5名の方にひやくまん穀精米2kgをお渡ししました。今後も米新品種「ひやくまん穀」普及推進委員会と本会は地元スポーツチームを応援します。



米穀課
園芸課
畜産販売課
開発広報課

第1回 金沢百万石ハーフマラソン ～県産農畜産物・JA加工品をご提供～

12月4日(日)に金沢百万石ハーフマラソンが行われ、ハーフ、10km、3kmあわせて約3,000名の参加者が雨の降りしきる中、石川県西部緑地公園 陸上競技場にてスタートをきりました。本大会は長年親しまれていた「金沢ロードレース」と「金沢百万石ロードレース」をひとつにして、新しく「金沢百万石ハーフマラソン」として開催され、今回が記念すべき第1回大会でした。

参加者全員に米新品種「ひやくまん穀」普及推進委員会より、ひやくまん穀おにぎりが提供され、



本会職員も
ランナーと
して参加！



走り切ったランナーの皆様大変喜ばれました。

また各部門別、年代別上位入賞をしたランナーの方に能登牛、ひやくまん穀、加賀れんこん、五郎島金時、丸いも、JA加工品を副賞としてお渡ししました。

本会では今後もスポーツを通じた県産農畜産物PR活動を積極的に行っていきます。



米心石川より
石川県産米を
使用したおにぎりが
ぞくぞく登場!

韓国おにぎり新発売

ビビンバ チュモッパ 豚キムチ

自家製ダレで
漬け込んだ牛肉に
人参・わらびを加えて
炊き込んだ
旨辛なおにぎりです。

ポリポリたくあんと
プチプチとびこに
韓国のりを加え
たっぷりのごま油で混ぜ合わせた
韓国の伝統的なおにぎりです。

豚肉・たくあんを入れて
にんにくベースの
キムチチゲスープで
炊き込んだ、
ピリ辛なおにぎりです。



「つくる」と「たべる」のあいだに。
株式会社 米心石川

(株)米心石川は食品安全の国際規格 FSSC22000 認証を取得しております。
金沢市松島1丁目1番地 Tel : 076-240-5788

米心石川 検索

J Aホーム 新築完成内見会のご案内

SNSで
情報配信中!

@ja_home_ishikawa

ご夫婦の趣味を大切にしたい、将来を安心して暮らせる住まいです。2階建でも、平屋のように生活の拠点を1階へと移行できる間取りとなっております。

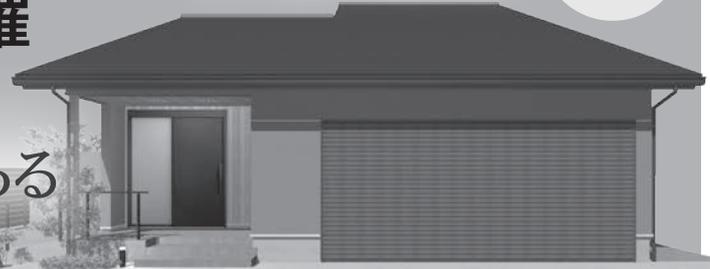
2/11(土) ~ 3/19(日) /
期間中 毎日開催

将来を見据えた安心の家づくりを
ぜひご体感してみませんか。

かほく市
学園台

無料 開催時間: 10:00~16:00

インナーガレージのある
バリアフリー住宅



☑ ご年配・車イスの方に
優しい玄関スロープ



☑ ガレージ内の愛車を
眺められるホール



☑ ひと休憩できるベンチを
各所に設置しており安心

ご予約は QR 読込
もしくは
お電話まで!



(株) J A建設エナジー 住宅課
TEL 076-240-5441 (平日 8:30 ~ 17:15)



今ならお得なチャンス! はじめようスマート農業キャンペーン

2022年12月1日 ▶ 2023年3月31日

営農情報を地図で可視化!

Z-GIS

全農 営農管理システム

連携可能

人工衛星画像とAIで農家の目と頭をサポート!



xarvio[®]
FIELD MANAGER
powered by BASF



入会者 (新規のみ)

利用料
最長4か月 **無料**

申込みは
Z-GISホームページ……▶
または専用申込書から



ザルビオ アクティベーションコード
購入者

500名に
JAタウン クーポン **最大4,000円分** プレゼント

商品名	販売金額	クーポン提供	プレミアム
100圃場以内【プレミアム100】	13,200円	2,000円分	
200圃場以内【プレミアム200】	18,700円	3,000円分	
300圃場以内【プレミアム300】	24,200円	4,000円分	
追加100圃場【トップアップ100】	5,500円	1,000円分	

①まずは、アカウント登録 ②専用サイトから購入

ザルビオ

 **JAタウン**

ザルビオ
ホームページ▶



購入サイトは
こちらから▶



「Z-GIS」と「ザルビオ」
両方購入OK

Z-GIS・ザルビオ 初級者向け WEB講習会開催

12月から
毎月開催!
メールで
ご案内

キャンペーン期間中の入会者向けZ-GIS・ザルビオの初級WEB講習会を開催

▶ Z-GIS 12月21日、1月25日、2月22日、3月24日 ▶ ザルビオ 12月22日、1月26日、2月24日、3月23日 ※すべて17:00~1時間

【お問合せ】 JA全農耕種総合対策部スマート農業推進課 TEL03-6271-8274 ✉ zz_zk_smart@zennoh.or.jp

 **JAグループ** 



JAグループ石川限定

新車ボディコーティング サービスキャンペーン

2023.1.1(日) - 3.31(金)

この機会に是非
新車購入をご検討ください

期間中、下記ディーラーの新車ご契約のお客様全員に

メーカー推奨ボディコーティングをサービス



TOYOTA
トヨタオリジナルコーティングセット
HAAT COAT

対象車種
石川トヨタ自動車(株)および
ネットトヨタ石川(株)が取り扱う
新車全車種
(ビジネスカーを除く)



HONDA
耐候性に優れたフッ素化合物被膜で愛車を守る
CPCペイントシーラント

対象車種
Honda Cars石川が取り扱う
新車全車種
(ビジネスカーを除く)
金沢古府店、金沢駅西店、小松白江店、
金沢神谷内店、野々市中央店、七尾古府店、
金沢浅野本町店、かほく店



DAIHATSU
ガラス樹脂ボディコーティング
KIRA COAT

対象車種
石川ダイハツが取り扱う
新車全車種
(ビジネスカーを除く)



SUZUKI
スズキオリジナルガラスコーティング
ECSTAR BODY COAT

対象車種
スズキ自販北陸が取り扱う新車
ジムニー、ジムニーシエラ、
(ビジネスカーを除く)



JA加賀・JA小松市・JA根上・JA能美・JA白山・JA松任・JAののいち
JA金沢中央・JA金沢市・JA石川かほく・JAはくい・JA志賀・JA能登わかば
JAおおぞら・JA内浦町・JAすずし



JAオート 春の中古車



フレッシュマン キャンペーン



きっとみつかる欲しかったあの車

キャンペーン期間 令和5年 **1月1日** ▶ **3月31日** 金まで

使用者が25歳以下の方の

店頭価格55万円(税込)以上のJAオート在庫中古車をご契約された方

特典
1

ガソリン満タン

で納車します



特典
2

希望ナンバー

申込費用をサービスします

・金沢 000
あ 00
・石川 000
あ 00-00

中古車情報は **JAオートいしかわ** で検索! **LINEお友達大募集!**



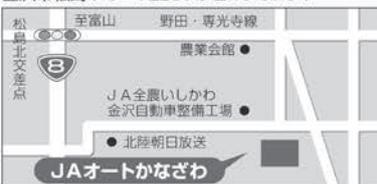
JAオートこまつ

小松市上小松町丙83-7 TEL 0761-22-2002



JAオートかなざわ

金沢市松島1-5 TEL076-240-5734



JAオートななお

七尾市藤橋町申40-2 TEL 0767-53-1049



JA加賀・JA小松市・JA根上・JA能美・JA白山・JA松任・JAのいち・JA金沢中央・JA金沢市・JA石川かほく・JAはくい・JA志賀・JA能登わかば・JAおおぞら・JA内浦町・JAすずし

2023

新春

自動車

2023

1/14・15日

9:00-16:00

ビッグブエア



ご来場の方には

ニッポンエール

ルビーロマンゴミ
加賀野菜チップス
プレゼント

期間中ご契約の方には

Shaddy

カタログ
ギフト
プレゼント

さらに

受付で

スマホで
新春運だめし
粗品をプレゼント!

お得な各種キャンペーン実施中!!

2023年1月1日(日)~3月31日(金)まで

春の中古車
フレッシュマン
キャンペーン

使用者が25歳以下の方の
店頭価格55万円以上のJAオート在庫中古車
をご契約された方

特典1 ガソリン満タン
で納車します

特典2 希望ナンバー
申込費用をサービスします

新車ボディコート
キャンペーン

トヨタ 本田 日産 三菱

新車ご契約のお客様全員に

メーカー推奨
ボディコーティングを
サービスします

農家支援 キャンペーン

トヨタ ダイナトラック、
いすゞ エルフトラックをご契約すると

5万円分 JA-SSガソリン券
プレゼント

スズキ キャリイ・エブリイ(未使用車)
をご契約すると

5万円以上 今お乗りの車を
下取りします

只今、新車の納期に遅延が見込まれます。お早めの購入ご検討をお願いいたします!

中古車情報は JAオートいしかわ で検索! LINEお友達大募集!

JAオート

JA全農いしかわ

協賛

JA加賀 JA小松市 JA根上
JA能美 JA白山 JA松任
JAののいち JA金沢中央 JA金沢市
JA石川かほく JAはくい JA志賀
JA能登わかば JAおおぞら JA内浦町
JAすし

JAオートこまつ

小松市上小松町内83-7 TEL 0761-22-2002

石川トヨペット ● 至金沢市
GS ●
平和堂 ●
JAオートこまつ ●
● JA小松市会館
至加賀市 ● 織物会館

JAオートかなざわ

金沢市松島1-5 TEL076-240-5734

松島北交差点 ● 至富山 野田・専光寺線
● 農業会館 ●
JA全農いしかわ
金沢自動車整備工場 ●
● 北陸朝日放送
JAオートかなざわ ●

JAオートななお

七尾市藤橋町申40-2 TEL 0767-53-1049

● 小丸山公園 至氷見
JR七尾線 ● 七尾駅
七尾美術館 ● JAオートななお ●
● 七尾自動車
整備工場
SS ● ● 七尾警察署

私たち全農グループは、
生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

発行所/全国農業協同組合連合会 石川県本部
管理部 開発広報課
〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地
TEL (076) 240-5371 FAX (076) 240-5319
http://www.is.zennoh.or.jp